

令和5年1月20日 開会

令和5年1月20日 閉会

(臨時第1回)

大山町議会会議録

(副本)

大山町議会

大山町告示第 26 号

令和 5 年第 1 回大山町議会臨時会を次のとおり招集する

令和 5 年 1 月 17 日

大山町長 竹口 大紀

1 日 時 令和 5 年 1 月 20 日（金） 午前 10 時 00 分

2 場 所 大山町役場議場

3 付議事件

議案第 1 号 財産の取得について

（名和総合運動公園陸上競技場備品（ハードル他））

議案第 2 号 令和 4 年度大山町一般会計補正予算（第 1 2 号）

議案第 3 号 令和 4 年度大山町公共下水道事業特別会計補正予算（第 5 号）

○開会日に応招した議員

小 谷 英 介	西 本 憲 人
豊 哲 也	島 田 一 恵
池 田 幸 恵	門 脇 輝 明
大 原 広 巳	大 杖 正 彦
大 森 正 治	杉 谷 洋 一
近 藤 大 介	吉 原 美 智 恵
岡 田 聰	野 口 俊 明
米 本 隆 記	

○応招しなかった議員

なし

第 1 回 大 山 町 議 会 臨 時 会 議 録

令和 5 年 1 月 20 日（金）午前 10 時

議 事 日 程

令和 5 年 1 月 20 日（金）午前 10 時開会（開議）

1 開会（開議）宣告

2 議事日程の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

日程第 3 議案第 1 号 財産の取得について

（名和総合運動公園陸上競技場備品（ハードル他））

日程第 4 議案第 2 号 令和 4 年度大山町一般会計補正予算（第 12 号）

日程第 5 議案第 3 号 令和 4 年度大山町公共下水道事業特別会計補正予算（第 5 号）

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員（14 名）

1 番 小 谷 英 介	2 番 西 本 憲 人
3 番 豊 哲 也	4 番 島 田 一 恵
6 番 池 田 幸 恵	8 番 大 原 広 巳
9 番 大 杖 正 彦	10 番 大 森 正 治
11 番 杉 谷 洋 一	12 番 近 藤 大 介
13 番 吉 原 美 智 恵	14 番 岡 田 聰
15 番 野 口 俊 明	16 番 米 本 隆 記

欠席議員（1 名）

7 番 門 脇 輝 明

欠員（1 名）

事務局出席職員職氏名

議会事務局長 ……………野 間 光 書記 ……………三 谷 輝 義

説明のため出席した者の職氏名

町長	竹口大紀	教育長	鷲見寛幸
副町長	吉尾啓介	教育次長	前田繁之
総務課長	金田茂之	幼児・学校教育課長	田中真弓
財務課長	井上龍	社会教育課長	徳永貴
企画課長	源光靖	観光課文化財室長	池信昌隆
農林水産課長	桑本英治	建設課長	小倉祥司
水道課長	大前満	こども課長	角田雅人

午前 10 時開会

○議長（米本 隆記君） 皆さん、おはようございます。

〔「おはようございます」と呼ぶものあり〕

○議長（米本 隆記君） 令和 5 年初議会です。よろしくお願ひします。

○議会事務局長（野間 光君） 互礼を行います。ご起立ください。一同礼。

着席してください。

開会・開議・議事日程

○議長（米本 隆記君） ただいまの出席議員は、14 人です。

定足数に達していますので、令和 5 年第 1 回大山町議会臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第 1 会議録署名議員の指名について

○議長（米本 隆記君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

本臨時会の会議録署名議員は、会議規則第 125 条の規定によって、8 番 大原広巳議員、9 番 大杖正彦議員を指名します。

日程第 2 会期の決定について

○議長（米本 隆記君） 日程第 2、会期の決定についてを議題にします。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日 1 日限りにしたいと思ひます。

ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（米本 隆記君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は本日 1 日限りに決定しました。

日程第 3 議案第 1 号 ～ 日程第 5 議案第 3 号

○議長（米本 隆記君） 日程第 3、議案第 1 号 財産の取得について（名和総合運動公園陸上競技場備品（ハードル他））から、日程第 5、議案第 3 号 令和 4 年度大山町公共下水道事業特別会計補正予算（第 5 号）までの 3 件を一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。竹口 大紀町長。

○町長（竹口 大紀君） 皆さん、おはようございます。本日は、令和 5 年、2023 年初めての議会でございます。本年も一年、どうぞよろしく申し上げます。

それでは提案理由の説明をさせていただきます。

議案第 1 号 名和総合運動公園陸上競技場備品（ハードル他）に係る財産の取得については、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び大山町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 3 条の規定により、本議会の議決を求めるものであります。

この度購入する名和総合運動公園陸上競技場備品（ハードル他）の購入について、2 業者から見積を徴取した結果、税込み金額 703 万 4,390 円で、最低価格を提示した株式会社橋尾スポーツ米子支店と、令和 4 年 12 月 20 日付けで仮契約を締結したところであります。

なお、納入期限は令和 5 年 3 月 24 日としております。

続きまして、議案第 2 号 令和 4 年度大山町一般会計補正予算（第 12 号）については、妊娠時から出産・子育てまでの経済的支援を行う『出産・子育て応援交付金』などの新規計上、運転免許を返納した高齢者の移動を支援する『ハンドル形電動車いす購入補助金』や、新たな作業工程が生じた『大山西小学校グラウンド改修工事』の追加など、歳入歳出予算の過不足を調整するため、本議会の議決を求めるものであり、既定の歳入歳出予算の総額に 6,840 万円を追加し、歳入歳出予算の総額を 123 億 6,545 万 7,000 円とするものであります。

続きまして議案第 3 号 令和 4 年度大山町公共下水道事業特別会計補正予算（第 5 号）については、下水道マンホールポンプ施設の更新を行うため、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ 3,150 万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ 4 億 3,772 万円 7,000 円とするものです。

以上で、提案理由の説明を終わります。

○議長（米本 隆記君） 3 件の提案理由の説明が終わりました。

このあと質疑、討論、採決を 1 件ずつ行います。

議案第 1 号

○議長（米本 隆記君） これから議案第 1 号 財産の取得について（名和総合運動公園陸上競技場備品（ハードル他））の質疑を行います。質疑はありますか。

○議員（14番 岡田 聰君） 議長、14番。

○議長（米本 隆記君） 14番、岡田議員。

○議員（14番 岡田 聰君） 二、三点質疑いたします。

見積りが2社ということですが、これ依頼は何社ぐらい出したのか。

それから、町内業者は、大体これを取り扱ってなくて、見積りが出ていないのか。そこらあたりの内容をお願いいたします。

それから、小学生用のハードル運搬車を購入するようになっておりますが、ハードルは現在あるものを使うものかどうか説明をお願いいたします。

○社会教育課長（徳永 貴君） 議長、社会教育課長。

○議長（米本 隆記君） 徳永社会教育課長。

○社会教育課長（徳永 貴君） はい。岡田議員の御質問のほうにお答えさせていただきます。

まず、この陸上競技の検定品でございますが、県内で取り扱っている会社が2社ということございまして、町内業者は取扱いございませんので取扱いのある2社ということとさせていただきます。

また、小学生のハードルにつきましては、平成30年に購入しております、こちらのほうが使用可能でございますので、そういうことでは小学生用のハードルは、この度はありません。以上です。

○議員（14番 岡田 聰君） 議長。

○議長（米本 隆記君） 14番 岡田議員。

○議員（14番 岡田 聰君） 現在取り扱っている業者が2社ということですが、これは4種ライトの認定を受けるために指定があるわけでしょうか。

○社会教育課長（徳永 貴君） 議長、社会教育課長。

○議長（米本 隆記君） 徳永社会教育課長。

○社会教育課長（徳永 貴君） はい。お答えいたします。

議員のおっしゃるとおり、検定品はこれだということで、そういう日本陸上競技連盟、そして世界陸上競技連盟の承認もしくは検定品とか、そういう商品でないと、検定にはならないということになりますので御理解をお願いいたします。

○議長（米本 隆記君） よろしいですか。そのほか質疑ありますか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（米本 隆記君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（米本 隆記君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第1号を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

[賛成者起立]

○議長（米本 隆記君） 起立多数です。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

議案第2号

○議長（米本 隆記君） 議案第2号 令和4年度大山町一般会計補正予算（第12号）の質疑を行います。質疑はありますか。

○議員（10番 大森 正治君） 議長、10番。

○議長（米本 隆記君） 10番 大森議員。

○議員（10番 大森 正治君） 2点、質問します。

1点目は、商工費の6ページですけれども、観光広報事業についてです。ガンバレルーヤさんを活用するってことで、すっかり有名になられたガンバレルーヤ、大山町の出身者を使われるということで、本人たちも喜ぶんじゃないかなと思っておりますけれども、ガンバレルーヤをどのように活用されるのかですよね。その辺、イメージされていると思います。先ほど説明がちょっとあったわけですが、町民の皆さんも関心を寄せていらっしゃると思いますので、分かりやすく具体的な例を挙げながら、ちょっとこの辺の活用方法についての詳細を説明していただきたいと思います。

それから2点目は、土木費の7ページにあります、土木費の道路除雪費ですけれども、今年度の除雪車両の修繕費というのが、えらいわざわざ丁寧に書いてくださってるのでよく分かるんですけれども、今までの3年間の平均の3倍にも膨れ上がってますよね。

1年間だけで、今年度だけですけれども、その理由というのはまたあると思いますけれども、その辺を説明してください。以上です。

○町長（竹口 大紀君） 議長。

○議長（米本 隆記君） 竹口町長。

○町長（竹口 大紀君） お答えします。

除雪に関しては担当からお答えをいたしますけれども、観光広報事業の大山町PR大使についてお答えをさせていただきたいと思いますが、先般、1月3日、成人式の会場を活用させていただいてガンバレルーヤの二人に、大山町のPR大使に就任をいただきました。今、非常にテレビでも活躍をされていて、地元の出身の方が活躍をされていることに、私もそうですし、町民の皆さんも非常に喜んでおられるのではないかなというふうに思っております。

そういったメディアで活躍をされるお二人に、様々な機会をとらえて、大山町のPRをしていただく。これはあくまでもガンバレルーヤの二人の自主的なところによる部分もあろうかというふうに思っております。

大山町で予算をかけて、PRを行うことに関しては、今までも様々な広報、啓発、PRの活動を行ってございまして、その中でガンバレルーヤの二人に登場いただく、あるいは、肖像等を活用させていただき、それによって効果がより高くなりそうなものを、ピックアップしながら、来年度に向けて、PRを強化していこうというふうに考えているところであります。

今年度の残りの予算の執行と、それに対する組替えの部分に関しては、まずは今年度、残りの3月までテレビ番組に出ていただくとか、そういうようなところはスケジュール的に難しいという話でした。ただ何もやらないと言うのは、少しもったいないかなというふうに思っていますので、この大山町内でも、ガンバレルーヤのお二人がPR大使になったということを、PR大使のPRをしっかりしていこうというように考えています。

メディアにも取上げられて、マスコミの皆さんもしっかり報道いただきましたし、大山チャンネルでも紹介しておりますので、町民の皆さんも、ガンバレルーヤのまひるさんが大山町出身で二人がPR大使になったんだということは、認識が高まっていると思いますが、そうは言ってもまだまだ100%ではないというふうには思っていますので、この地元でのPR大使就任という情報をもっと広く地元で認識していただけるような、そういうようなPRを地元でもやっていくことによって、PR大使としてガンバレルーヤが活躍をしてもらうこととの相乗効果が出てくるのかなというふうに思っています。地元が盛り上がりつつ、ガンバレルーヤの二人も、PR効果を発揮していただけるものと思っております、そのための準備だというふうに御認識をいただければというふうに思っております。

来年度の新規の具体的な取組に関しましては、また当初予算の関連で御説明をさせていただきたい部分もありますし、まだまだ未確定なところもあって来週も吉本興業の担当者交えて担当課が協議を予定をしておりますし、議会のほうからも、例えば活用の御提案等あればお寄せいただければ、様々な場面で活用が進むのではないかなというふうに思っておりますので、また、アイデア、提案等あればよろしくお願いをしたいというふうに思っております。以上でございます。

○建設課長（小倉 祥司君） 議長、建設課長。

○議長（米本 隆記君） 小倉建設課長。

○建設課長（小倉 祥司君） はい、除雪費の件でございますが、今回の補正予算の根拠の金額として、過去3年間の補正予算で計上させていただいた金額をこのたび計上させていただいているということでございます。

ちなみに、過去3年間の除雪車両の修繕費は、令和元年が377万3,000円。令和2年が497万円。令和3年が504万5,000円と、平均で460万円の車両の修繕料がかかっておるということで御理解をいただきたいと思っております。以上です。

○議長（米本 隆記君） よろしいですか。

○議員（10 番 大森 正治君） 議長。

○議長（米本 隆記君） 10 番 大森議員。

○議員（10 番 大森 正治君） はい。ガンバレルーヤさんのPR大使のことについてですがまず、今町長のほうからは、目的とか概要が説明されましたけども、町民の皆さんもちょっとイメージできないのかなあというふうに思いますので、その概要は分かりましたけども、もうちょっと、詳細な具体的な、例えばこんなことに出てもらおうとか、こんなことを予定されるんじゃないかっていうものがあると思いますので、そういう説明もらったほうが、今町長もおっしゃったように、町民の皆さんもああそうかと納得してもらって、よく知ってもらって、また、町民の皆様から外に発信もというようなことを言われたと思いますので、もうちょっと分かりやすく、今の時点でも説明されたほうがいいのかと思います。

詳細は、これからだというような説明でしたけども。それとガンバレルーヤさん、主に活動が関西なのかな。これ全国的に有名にはなっておると思いますけども、関東のほうでの活動も大いにやっていただければと思うんですけども、その辺の活動エリアですね、その辺はどうなのかということも、今の時点で分かっておれば、説明してください。

それから、ちょっともう一つ、二つ目の質問の道路除雪費のことですが、ちょっと理解がはっきりしなかったんですけども、この説明書のほうにあります元年度から、それから令和3年度までの平均が176万3,000円ですよ、修理費が。そして今年度が当初予算も含めて522万ですけども、ちょっとそこがよう分からんのですが、合計で521万9,000円に、今これ執行しているということですけども、今年度こんなに多くなった理由というのがあると思うんですけども、その説明がなかったように思いますので、分かるように説明してください。以上です。

○町長（竹口 大紀君） 議長。

○議長（米本 隆記君） 竹口町長。

○町長（竹口 大紀君） お答えします。

もうちょっと詳細をという話ですが、このたびの補正予算の負担金の66万円、これは、今、山陰で放送されている、山陰地区で放送されている、冠ルーヤという番組の制作の負担金ということで予定をしております。放送予定等はまだまだありませんし、予算がついてから、テレビ会社と協議ということになろうと思いますので、また詳細分かり次第、お知らせをしたいというふうに考えております。

それから、PR大使のプロモーションの業務委託というところでは、具体的に何をするというよりは、例えばPRのグッズを作るとか、ポスター作るとかその等身大パネルを作るとかいろいろアイデアあると思うんですけども、何を作るにしても、ガンバレルーヤのお二人の肖像権というものが発生します。

今年度の予算で考えているのは、各種PRとか啓発に使える肖像権の契約、年間なのか回数なのか、いろいろ契約ありますが、これはまだこれから詰めていくところでありますが、その契約をするためのお金と、あとは肖像確保する、簡単に言うと写真を撮る、動画が撮る、そういうようなものに掛かる費用ということで予算を計上しております。

この使える肖像権とその契約があれば、例えば大山町で何かパンフレットを作りますというところに使うこともできると思いますし、様々な場面で活用ができると思うんですが、PRアイテム、グッズ、ポスターにしても、紙媒体にしてもデジタルのWebにしても、何してもその肖像権というものが発生しますので、まずそれを準備するための予算というふうに御認識をいただければというふうに思います。

それを準備することによって、来年度は様々なPRの方法がとれるのではないかなというふうに考えているところです。

○建設課長（小倉 祥司君） 議長、建設課長。

○議長（米本 隆記君） 小倉建設課長。

○建設課長（小倉 祥司君） 大変失礼をいたしました。

説明書のほうに記載をしております元年度から3年度までの平均の176万円というのが、それぞれの年で補正予算としてお願いをした額をもとに、今回200万円の補正予算、今回の200万円の根拠としてこの金額を上げさせていただいておるところであります。

除雪車両の修繕が今年度高くなっているということでございますが、経年で老朽化をしておる除雪車両がございます。近々といいますか年次的に更新を計画をしておりますが、その更新時期が近づいてきておる除雪車両の部品等が劣化をしてそういったものの取替えに、今年度は少し、費用がかかっているというところがございます。以上です。

○議員（10番 大森 正治君） 議長。

○議長（米本 隆記君） 10番 大森議員。

○議員（10番 大森 正治君） さっきの建設課のほうの答弁について確認ですけども、過去3年間の平均されたのは、あくまでも補正額の3年間っていう意味なんですね。ああそうか、そうか。私ちょっと勘違いしました。年間の額かな思ったもんですから。はい、了解です。

それから、1点目のガンバレルーヤPR大使のことですけども、町長が答弁されるんで、一般的な内容の説明に終わっちゃってますけども、先ほど全協の中で、課長代理が説明されたような具体的な例が町民の皆さんにもしてもらったほうがいいのかと思いますので、そのあたりを説明いただきたいなというふうにも思いますので、よろしくお願ひします。

○町長（竹口 大紀君） 議長。

○議長（米本 隆記君） 竹口町長。

○町長（竹口 大紀君） お答えします。先ほど全員協議会ではまだ何も確定していないものの、例示としてお知らせをしておりますが、本会議の予算の審議でありますので、あまり確定していない適当なことは言えないかなというふうに思っております。先ほど説明させていただいたとおりで、全員協議会で、文化財室長が説明したようなものを作るためにも、最低限必要な肖像の確保というところで、予算が必要ですのでこのたび計上させていただいているところでございます。御理解よろしくお願いたします。

○議長（米本 隆記君） そのほか質疑ありませんか。

○議員（14 番 岡田 聰君） 議長、14 番。

○議長（米本 隆記君） 14 番 岡田議員。

○議員（14 番 岡田 聰君） 1 点、質問いたします。

5 ページの総務費の交通安全対策費、ハンドル形電動車いす購入補助金 20 万円の補正ですが、これ今年度 560 万円はほぼ予算使い切る見込みのようですが、今年度 56 名もの運転免許証返納者があったということでしょうか。

○企画課長（源光 靖君） 議長、企画課長。

○議長（米本 隆記君） 源光企画課長。

○企画課長（源光 靖君） はい。御質問いただきました交通安全対策費の予算額でございますが、560 万円というのは交通安全対策の全体の事業費でございます。御指摘のハンドル形電動車いすの購入補助金につきましては、予算額はこのうち 50 万円でございます。ですので、現在 50 万円については、10 万円かける 5 件の既に交付決定をしておるところでございますので、これに関しての残額はゼロという状況でございます。

以上です。

○議員（14 番 岡田 聰君） 議長。

○議長（米本 隆記君） 14 番 岡田議員。

○議員（14 番 岡田 聰君） 分かりました。運転免許証、これまで持ってた人が、車を運転して自由にあちこち行けてた人が、体の都合なんかで運転免許証自主返納をされるわけですが、返納された途端に行動範囲が限られてしまいます。

非常に生活の質が低下する恐れがありますが、こういう制度、非常にいいと思うんですが、今後も続けていってほしいんですが、来年度のことを言うとあれですけども、来年度もう続けていって欲しいような、いい制度だと思いますが、その点をよろしくお願いたします。

○議長（米本 隆記君） 今の質問は、実際にはこの議案とは関係ないと思うんですが、予算のほうになるので。これ、町長答えれますか。

○町長（竹口 大紀君） 議長。

○議長（米本 隆記君） 竹口町長。

○町長（竹口 大紀君） 御要望におこたえして来年度も継続して頑張っていきたいなど

いうふうに思っておりますので議会の皆様の御協力もよろしくお願ひしたいというふう
に思います。

○議長（米本 隆記君） よろしいですか。そのほか質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（米本 隆記君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（米本 隆記君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。

これから議案第2号を採決します。お諮りします。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願ひます。

〔 賛成者起立 〕

○議長（米本 隆記君） 起立多数です。

したがって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

議案第3号

○議長（米本 隆記君） 議案第3号 令和4年度大山町公共下水道事業特別会計補正予
算(第5号)の質疑を行います。質疑はありませんか。

○議員（14番 岡田 聡君） 議長、14番。

○議長（米本 隆記君） 14番 岡田議員。

○議員（14番 岡田 聡君） スtockマネジメント計画に基づいて、マンホール施設
の更新等ございますが、今後の計画について、おおよそ何か所ぐらい予定されてるのか。
大体の数でいいと思いますけども、施設の数をお教えしてほしいです。

それから、頻度はどの程度で行われるのか。令和2年度にも、更新が行われているよ
うですが、その点をお願いいたします。

○水道課長（大前 満君） 議長、水道課長。

○議長（米本 隆記君） 大前水道課長。

○水道課長（大前 満君） はい。岡田議員から御質問いただきましたStockマネジメ
ント計画の今後の計画についてはというところでございますが、現在のStockマネジ
メント計画は、令和2年度から令和6年度対象としておりまして、現在の計画では、令
和6年度に逢坂浄化センターの改築を予定しているところでございます。

ただし具体的な計画がなくても、機能の低下が著しい施設につきましても、急遽更新
を行う場合もございます。

次に更新の頻度につきましてですが、5年から15年程度の間隔で点検を行いまして、
その点検結果に基づいて修繕や改築の検討を行うということにしております。

以上でございます。

○議長（米本 隆記君） よろしいですか。はい、そのほか質疑ありませんか。
〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（米本 隆記君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。
これから討論を行います。討論はありませんか。
〔「なし」と呼ぶものあり〕

○議長（米本 隆記君） 討論なしと認め、これで討論を終わります。
これから議案第3号を採決します。お諮りします。
本案は、原案のとおり決定することに 賛成の方は起立願います。
〔 賛成者起立 〕

○議長（米本 隆記君） 起立多数です。
したがって、議案第3号は 原案のとおり可決されました。

閉会宣告

○議長（米本 隆記君） これで本臨時会の会議に付された事件はすべて終了しました。
会議を閉じます。令和5年第1回大山町議会臨時会を閉会します。

○議会事務局長（野間 光君） 互礼を行います。ご起立ください。一同礼。お疲れさまでした。

午前10時30分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する

議 長 米本 隆記

署名議員 大原 広巳

署名議員 大杖 正彦